

「災害情報伝達に関するセミナー」プログラム

～災害情報、ICTで「伝える」から「伝わる」へ～

【開催場所】

TKP ガーデンシティ広島駅前大橋 3F ホール 3A

<所在地> 広島市南区京橋町 1-7 アスティ広島京橋ビルディング <電話> 082-909-2611

【プログラム】

《開催日：令和元年5月29日(水)》		
13:30～13:35	開会	総務省中国総合通信局長 長塩 義樹
13:35～14:15	基調講演 【40分】	「西日本豪雨災害と災害情報の伝達」 東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター長 教授 田中 淳 氏
14:15～14:45	講演1 【30分】	「坂町における災害対応と今後の復興計画について」(仮題) 広島県坂町長 吉田 隆行 氏
14:45～15:15	講演2 【30分】	「創造的復興による新たな広島県づくり ～早めの避難を実現するために～」 広島県 危機管理監 危機管理部長 尾崎 哲也 氏
休憩 【10分】		
15:25～15:45	講演3 【20分】	「住民自らの行動に結びつく情報共有プロジェクト」 中国地方整備局 河川部水災害予報センター長 後藤 誠志 氏
15:45～16:05	講演4 【20分】	「平成30年7月豪雨災害の特徴と危険度分布の利活用」 広島地方気象台 気象防災情報調整官 寺尾 克彦 氏
16:10～16:20	事例発表1 【10分】	「Yahoo!防災速報アプリの防災・減災への取り組みについて」 ヤフー株式会社
16:20～16:30	事例発表2 【10分】	「LINEの防災利用について」 LINE株式会社
16:30～16:40	事例発表3 【10分】	「ケーブルテレビを活用した情報カメラ放送」 株式会社アイ・キャン
16:40～16:50	事例発表4 【10分】	「CMIDによる防災情報の一斉送信について」(仮題) 株式会社中国新聞社
16:50～17:00	事例発表5 【10分】	「土砂災害体験VRの開発 ～平成30年7月西日本豪雨災害から学ぶ～」 株式会社理経

【機器展示及び個別相談会】

- 12時から18時までセミナー会場内等において防災・減災をテーマとした機器等を展示
- 防災減災の課題解決を図るため、機器展示ブースにおいて事例発表者との個別相談会を実施